

ICTを効果的に活用した算数科授業

今年度4月から活用が始まったタブレット。「とにかく使ってみる」4月でしたが、今は、「いかに効果的に使うか」という授業改善の視点で活用を模索しています。本日は、3年1組の算数「三角形」の授業でそのような活用場面を見ることができました。本時は、辺の長さに注目しての三角形の仲間分けです。子供達はタブレットに送られた7つの三角形を分類するのですが、その時には、前時に色棒を用いて三角形を作った活動が生きています。分類後は、「正三角形」「二等辺三角形」という言葉をおさえ、練習問題でコンパスを用いながら、再度三角形の弁別を行いました。

